# ふくしま市政出前講座一覧（令和7年度版）

〇福島市で行っている出前講座を掲載しています。（全105講座）
※こちらの出前講座を希望の方は、広聴広報課までお申し込みください。

## （1）市政のしくみ

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 1 | 市長講座 | 市長が講師となり、まちづくりビジョンの実現に向けた優先事項や基本方針、重点政策等について説明します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 広聴広報課 | ※詳しくは広聴広報課にご相談ください。 |
| 2 | 福島市総合計画 | まちづくりの指針となる新しい総合計画に掲げる目指すべき将来のまちの姿や人口目標、風格ある県都を目指すまちづくり構想などについてご説明します。 | | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | 政策調整課 | |
| 3 | 広域連携の取り組み | 市町村の「広域連携」について、連携による効果や「ふくしま田園中枢都市圏」の取り組みなどについて説明します。 | | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | | |
| 4 | 数字で見る知る！<br>統計ミニ講座<br>～福島市って<br>どんなまち？～ | 統計から見えてくる福島市の姿（特徴や傾向）について、実際の統計データを使ってお話します。 | | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | | |
| 5 | 広報紙ができるまで | 取材や文章の作成など、「市政だより」作成から市民の皆さんの手に届くまで過程を説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30 | 講話 | 広聴広報課 | |
| 6 | 「広聴」の役割って何？<br>～市の広聴事業～ | 市ではさまざまな広聴事業を通して、市民の皆さんからご意見をお聴きしています。いただいたご意見などを市政へ反映していく「広聴」の役割についてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30 | 講話 | | |
| 7 | 福島市の行政改革<br>～職員にも<br>改革マインドを！～ | 市で行っている行政改革と、職員一人ひとりが、従来のやり方に捉われず、それぞれ身近な事務や仕事のやり方を見直し、組織全体で業務改善に取り組む風土を浸透させることを目的として取り組んでいる「ひとり1改善運動」（通称「“かえる”チャレンジ」）についてもご紹介します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 総務課 | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 8 | 選挙制度 | 選挙制度の概要や選挙の歴史、選挙に関すること、福島市の選挙状況などについて説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 20～30 | 講話 | 選挙管理委員会事務局 | ※講座時間など、詳しくはご相談ください。8、9を併せての講座実施も可能です。 |
| 9 | 模擬投開票 | 選挙の流れを知るために、実際の記載台や投票箱を使用し、模擬的な投票を行います。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 20～30 | ワークショップ・実技 | | |

## （2）防災・安全安心

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 10 | 福島市の防災対策 | 過去の災害における経験などの伝承と、災害から命を守るためには、日頃からの準備が重要となることから、防災・減災対策について紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 危機管理室 | ※災害対応時は出前講座の対応はできません。 |
| 11 | 幼児、児童、高齢者の交通安全教室 | 幼児・児童をはじめ高齢者の皆さんに対し、交通安全の知識の普及および交通安全意識の高揚を図るため、交通教育専門員が交通安全教室を開催しています。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 生活課 | 小学校高学年を対象とした「自転車交通安全動画」を市の公式YouTubeでご覧いただけます！ |
| 12 | 消費生活出前講座 | 悪質商法やなりすまし詐欺、契約トラブル、および成年年齢引き下げなどによる消費者問題をテーマに講座を行います。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 13 | 洪水・土砂災害から身を守るために！<br>～ハザードマップの利用方法～ | 洪水・土砂災害の恐ろしさやハザードマップの利活用についてご紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 河川課 | ※災害対応時は出前講座の対応はできません。 |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 14 | 内水ハザードマップ<br>～万が一の災害に<br>慌てないために～ | 局所的に短時間に降る雨（ゲリラ豪雨など）により発生する内水浸水被害に対処するための正しい情報や、避難行動、浸水想定箇所などを内水ハザードマップにより説明します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 河川課 | ※災害対応時は出前講座の対応はできません。 |
| 15 | 福島市における<br>救急業務の状況 | 福島市の救急体制や救急出動状況と、救命率向上のための取り組みなどを紹介します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 救急課 | |
| 16 | 家庭における<br>身近な防火・防災対策 | 住宅火災の発生や逃げ遅れを防ぎ、命を守るために、日頃から取り組むべきポイントや自然災害に備えるポイントについてご紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 予防課 | |
| 17 | 消防署の仕事を<br>紹介します | 消防本部が所有する車両、道具のご説明、消防署の1日や訓練内容についてご紹介します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 警防課 | |
| 18 | 119番の正しいかけ方 | いざという時に落ち着いて通報することができるよう、119番通報のポイントについてご説明します。また、耳の不自由な方のためのNET119緊急通報システムや、外国人からの通報に対応する多言語同時通訳についてもご紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | 通信指令課 | |
| 19 | 身近な消防団の仕事 | 魅力ある福島市消防団活動を紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 消防総務課 | |
| 20 | 住宅の地震対策 | 昭和56年5月以前に建築された旧耐震基準の木造住宅について、耐震診断を実施する意義および代表的な補強方法、市による補助制度についてご紹介します。 | | | | ○ | 30～60 | 講話 | 住宅政策課 | |

## (3)くらし・手続き

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 21 | 電子町内会の取り組み | 福島市で実施している電子町内会推進事業の取り組みについてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30 | 講話 | 地域共創課 | |
| 22 | 福島市のデジタル化の取り組み | 福島市のデジタル化の取り組みについてご説明します。<br>併せて、市公式LINEアカウントの登録支援と機能紹介をします。 | | | | ○ | 60 | 講話・ワークショップ | デジタル推進課 | ※講話のみ（30分）の実施も可。 |
| 令和７年度からの新講座<br>23 | DXで目指す<br>福島市のすがた | DX（デジタルトランスフォーメーション）を通じて、福島市がどんなマチを目指しているのかご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 24 | 女性も男性も共に輝く<br>「男女共同参画」 | 男女共同参画の基本的なことや、市の取り組み、家庭や職場でできる取り組みをご紹介します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 男女共同参画センター | |
| 25 | 多様な性を考える | 性的マイノリティを理解するために、知っておきたい基本的なことをお話しします。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 26 | 市税（税金）のしくみ | 私たちの生活と税金の関係やそのしくみについて | ○ | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | 市民税課<br>資産税課<br>納税課 | ※税制度について、希望するの内容に応じて関係課が対応します。 |
| 27 | 「マイナンバーカード」ってなあに？ | マイナンバーカードの申請や受け取り方法、カードのメリットについて説明し、疑問にお答えいたします。また、終了後にマイナンバーカードの申請を受け付けることもできます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | スマート窓口推進課 | ※申請の手続きは、1人10分程度いただきます。 |
| 28 | もっと便利に！快適に！<br>こうなる「マイナ保険証」の使い方 | 医療機関・薬局などでのマイナ保険証の取り扱いや、マイナポータルでの健診情報の確認方法など、マイナ保険証の使い方やメリットを紹介します。 | | | | ○ | 45～60 | 講話 | 国保年金課 | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 29 | 多文化共生のまち福島 | 多様なルーツ・文化・習慣などを持つ人々が尊重・協力し合う「多文化共生」、なぜ多文化共生を推進するのか、福島市が目指す「多文化共生のまち」、市の取り組みについて紹介し、身近でできる「多文化共生」の取り組みについて考えます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45<br>応相談 | 講話 | 定住交流課 | ※時間・形態や内容は応相談。 |
| 30 | 「やさしい日本語」講座<br>～今日からできる「国際交流」～ | 「外国人と話すには外国語ができないと…」と思っていませんか？「やさしい日本語」は、少しのコツで今日から使えます！日本語理解が十分でない方にも伝わりやすい会話や文章のコツを学び、実際に使ってみるワークショップです。 | | ○ | ○ | ○ | 45<br>応相談 | ワークショップ・実技 | | ※(公財)福島県国際交流協会、福島市国際交流協会との共同事業。時間・形態・内容は応相談。 |
| 31 | 多文化理解講座 | 市内の外国人コミュニティの方を講師に招き、出身国の文化を紹介していただきます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45<br>応相談 | ワークショップ・実技 | | ※福島市国際交流協会との共同事業。時間・形態・内容は応相談。 |
| 32 | 福島市の空き家対策 | 空き家対策に関する法制度や空き家の発生抑制・管理・利活用など、福島市における空き家の現状・課題について、ご説明します。 | | | | ○ | 45 | 講話 | 都市計画課 | |
| 33 | 排水設備工事<br>～下水道への接続はお早目に～ | 公共下水道に接続していただくため、排水設備の仕組みと工事の手順などについてご説明します。<br>また、排水が詰まった場合の対応や下水道に流してはいけない物などについてご説明いたします。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 下水道管理課 | |
| 令和７年度からの新講座<br>34 | 福島市電子図書館を使ってみよう | お手持ちのタブレットやスマートフォン、パソコンを使って、福島市電子図書館の使い方についてご説明します。(ログイン方法、本の検索方法、本の借り方、文字の拡大方法など) | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | 図書館 | ※令和7年5月以降<br>※対象者が一般であって少人数の場合は、グループワーク形式で実施可能です。 |
| 35 | いのちの水、「水道」の謎を解決しよう！ | 福島市の水はなぜおいしいの？ 福島市の水道料金は高いの？ 古くなった水道管はどうするの？ 防災は何をすればいいの？ 水道トラブル時はどうしたらいいの？ そんな水道への疑問にお答えします！ | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 経営企画課 | |

## （4）健康・福祉

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 36 | 「心のバリアフリー」出前講座 | 心のバリアフリーへの理解と正しい情報の獲得を目的として、講話や手引き教室などの体験型講座を行います。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～90（要相談） | 講話・体験 | 共生社会推進課 | ※受講申し込みは、市社会福祉協議会へ直接お願いします。<br>TEL 024-533-8877 |
| 37 | 生活保護・生活困窮者自立支援制度 | 第二のセーフティネットである生活困窮者支援制度と、最後のセーフティネットである生活保護制度について解説します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 生活福祉課 | |
| 38 | 福島市手話出前講座 | 手話や聴覚障がいに関する内容で、受講団体のご希望を伺います。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 90 | 講話 | 障がい福祉課 | ※講習時間は相談に応じて調整します。 |
| 39 | 介護保険制度 | 介護保険制度の概要、介護サービス利用までの流れ、介護サービス利用に係る負担や具体的な介護サービス内容など、介護保険の基本的な事項についてご紹介します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 介護保険課 | |
| 40 | 高齢者の介護予防と健康づくり | フレイル（加齢などで要介護状態に近づくこと）を予防し、健康寿命を伸ばすため、健康づくりの秘訣をお伝えします。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 長寿福祉課 | |
| 41 | 認知症サポーター養成講座 | 認知症を正しく理解し、認知症の方への接し方や支援についての講話など。受講した方には、認知症サポーターとしての証（オレンジリング）を差し上げます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 90 | 講話 | | |
| 42 | 福島市保健所の役割 | 福島市保健所の概要についてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45～60 | 講話 | 保健所<br>保健総務課 | |
| 43 | 薬物乱用防止教室 | 薬物乱用の現状、乱用される薬物の種類、薬物乱用の害などについてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45～50 | 講話 | | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時　間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 44 | 知っておきたい<br>薬の知識 | 薬の正しい使い方やお薬手帳の活用、ジェネリック医薬品などについてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | 保健所<br>保健総務課 | |
| 45 | 献血 | 血液の話や献血などについてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～50 | 講話 | | |
| 46 | 上手なお医者さんのかかり方<br>～賢い患者に<br>なりましょう～ | 安心して納得できる医療を受けるために、医療者と患者のコミュニケーションについて、参加者と一緒に考えます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | | |
| 47 | 「正しく知ろう！放射線と健康」放射線に関する基礎知識とその健康影響について | 放射線に関する基礎知識と、その健康影響について説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 48 | 理美容衛生講習会<br>（理美容師向け） | 理容所・美容所における理美容器具の消毒方法や、施術による健康被害事例についてご説明します。 | | | | ○ | 90 | 講話 | 保健所衛生課 | |
| 49 | 住居の衛生 | 一般住宅で発生するカビやダニなどによる健康被害と、家庭でできる衛生対策をご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 50 | 正しく知ろう！<br>「食」の安全<br>（消費者向け） | ご家庭でできる食中毒予防のポイントや、加工食品の表示の見方についてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 51 | 食品取扱施設における衛生管理<br>（事業者向け） | 近年の食中毒の発生状況や食中毒の種類・特徴を踏まえて、実務におけるHACCPに沿った衛生管理のポイントをご説明します。 | | | | ○ | 60～90 | 講話 | | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 52 | 食品の製造・加工・販売等に必要な営業許可や届出<br>（事業者向け） | 食品の製造・加工・販売などを始める際に必要な営業許可や届出の種類、手続きの方法、実務におけるHACCPに沿った衛生管理のポイントについてご説明します。 | | | | ○ | 60～90 | 講話 | 保健所衛生課 | |
| 53 | 食品表示<br>（事業者向け） | 食品添加物、アレルギー、賞味期限などの衛生事項に関する表示方法について詳しくご説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | | |
| 54 | 感染症予防 | 身近な感染症についての話題と予防策についてお話します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 保健所<br>感染症・<br>疾病対策課 | |
| 令和７年度からの新講座<br>55 | 性感染症予防 | 性感染症の現状と予防対策<br>エイズの現状と予防対策について | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 令和７年度からの新講座<br>56 | 結核予防 | 結核の現状と予防対策について | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 令和７年度からの新講座<br>57 | 難病を知ろう<br>～誰もが安心して生活できる福島市をめざして～ | 難病に関する正しい知識、難病患者やその家族が直面する状況や一人ひとりができる支援についてお伝えします。受講者は難病サポーターとして登録することができます。 | | ○ | ○ | ○ | 45～60 | 講話 | | ※9月は開催しません。 |
| 58 | 職場における健康講座 | 働く市民の皆さんの健康づくりを応援するための講座です。事業所の“職”習慣からみえる健康課題も一緒に考えませんか？ | | | | ○ | 60 | 講話 | 保健所<br>健康づくり<br>推進課 | |
| 59 | 生活習慣病予防 | 福島市は急性心筋梗塞と脳梗塞の死亡率が高い状況です。日頃の生活習慣を見直し、今すぐ実践できる健康づくりを考えましょう！ | | | | ○ | 60 | 講話 | | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 60 | がん予防とがん検診 | 2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなる時代です。検診の知識とがん予防のための生活習慣を一緒に学びます！ | | | | ○ | 60 | 講話 | 保健所<br>健康づくり<br>推進課 | |
| 61 | 女性の健康 | 女性のライフサイクルに伴う健康づくりや女性特有のがんについて考えませんか？乳がん触診モデルを使ってセルフチェックも体験してみましょう。 | | | | ○ | 45～60 | 講話 | | |
| 62 | 健康寿命を延ばすために<br>～毎日の健康づくりで「健都ふくしま」を創ろう～ | 福島市は市民の皆さんが地域で生涯にわたって安心して健康で暮らせるまち「健都ふくしま」の実現をめざしています。<br>福島市・福島県の現状、健康寿命を延ばすための生活習慣のポイントをお話しします。未来の幸せは毎日の健康からです。食事・運動・休養・社会参加など、内容についてはご相談ください。一緒に考えます！ | | | | ○ | 60 | 講話 | | 「適しおレシピ」について市の公式YouTubeでもご覧いただけます！ |
| 63 | お口の健康 | お口は健康づくりの入り口です。おいしく味わい、表情豊かに過ごすために、むし歯や歯周病の予防法やお手入れの方法を学び、お口を健やかに保ちましょう。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 64 | 栄養成分表示を活用しよう | 今や多くの加工食品が手に入るようになりました。栄養成分表示の見方や具体的な表示の例を使っての演習を通して、上手に食品を選択できる力を身につけましょう。 | | | | ○ | 60 | 講話 | | |
| 65 | 防煙教室<br>～たばこについて正しく知ろう～ | たばこの煙から自分を守る必要性や方法について、リーフレットなどの教材を用いて説明します。また、たばこを勧められた時の断り方をロールプレイで体験できます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | ※対象は小学生～高校生まで。 |
| 令和７年度からの新講座<br>66 | めざそう健脚！<br>健脚チェック・けんトレ体験 | アクティブに楽しく生活し続けるためには、日々の生活の中で体を動かすことが大切です。<br>自分の体を知るために柔軟性、筋力、バランス力をチェックする“健脚チェック”、スキマ時間に容易にできる運動“けんトレ”を一緒に体験しましょう。 | | | | ○ | 60 | 講座・体験 | | |
| 67 | むし歯・歯周病を予防しよう | 歯や口の役割とむし歯や歯周病の原因について、また正しい歯みがきの方法を体験しながら学びます。 | ○ | ○ | ○ | | 30～60 | 講話 | こども家庭課 | |

## (5)子育て・教育

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 68 | 子どものえがおあふれる福島市<br>～福島市子どものえがお条例～ | 子どもたちを大切にし、子育て世代を応援していくための地域社会のそれぞれの役割についてご紹介します。<br>一人一人ができることを一緒に考えましょう。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 20～30 | 講話 | こども政策課 | 「えがお条例」について市の公式YouTubeでもご覧いただけます！ |
| 69 | 令和７年度からの新講座<br>福島っ子ベース<br>～若者ライフデザイン講座～ | ・市のこども・若者施策や子育て支援施策についての講話をとおし、進学や就職、結婚、子育てといった身近な将来について考え、将来を見える化します。<br>・ワークショップなどを交え、参加者同士対話しながら、楽しく市の施策などを学び、自分の考えや意見を述べられる場を作ります。 | | | | ○ | 30～90 | 講話・ワークショップ | | ・高校生から30歳未満の若者を対象とした講座です。<br>・講座の内容や時間、形態は要望にあわせながら対応します。 |
| 70 | こどもの笑顔と未来のために<br>～妊娠・出産・子育て期の支援～ | 妊娠期から子育て期の相談窓口やサービスについてご紹介します。 | | | | ○ | 30～60 | 講話 | こども政策課<br>こども家庭課 | |
| 71 | こどもの笑顔と未来のために<br>～児童虐待防止～ | 「あれ、大丈夫かな？」と思うこどもがいる時の相談窓口についてご紹介します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | こども家庭課 | |
| 72 | こどもの笑顔と未来のために<br>～こどもの発達支援～ | 福島市におけるこどもの発達支援についてご説明いたします。 | | | | ○ | 60 | 講話 | | |
| 73 | ヤングケアラーいませんか？<br>～支援につなげる気づきのヒント～ | ヤングケアラーがなぜ社会問題となるのか。<br>その背景の説明と福島市における支援内容の紹介を軸に、地域のみんなで支援につなげる気づきのヒントを提供します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 74 | 待機児童対策事業 | 保育施設の待機児童が生じないように、本市が取り組んでいることを説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 幼保企画課 | |
| 75 | 保育の仕事って<br>～発見・驚き・感動がいっぱい～ | 「保育所」や「認定こども園」で保育士・保育教諭はどんなことをしているのか。子どもたちとどう過ごしているのかなど、保育の仕事についてお話しします。将来保育の仕事につきたい、保育に興味のある方々に聞いていただきたい内容です。 | | ○ | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | 幼保支援課 | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 76 | 消防士の一日 | 消防士の仕事について、業務内容から勤務体系まで詳しく説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 消防総務課 | |
| 77 | 福島市の生涯学習 | 子どもの学び、大人の学びなど、ライフステージに応じた事業や学習センターについて紹介しながら、本市の取り組みについてお話しします。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 生涯学習課 | |
| 78 | 地域と学校の連携は人づくり・まちづくり | 地域ボランティアによる学校支援の様子を紹介しながら、新たな地域と学校の関係をわかりやすくご説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | | |
| 79 | 絵本の選び方 | 絵本や紙芝居の読み聞かせや手遊び・わらべ歌などを交えて、幼児期の読書や本の選び方についてお話しします。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 図書館 | ※就学前のお子さんと保護者向け。 |

## （6）まちづくり・環境

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 80 | あなたの健康づくりが地域の力に！<br>～健康づくりで競争（共創）チャレンジ～ | 一人ひとりの健康に関する取り組みに応じて、地域にまちづくり資金が交付される「健康づくりで競争（共創）チャレンジ」についてご説明いたします。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | 地域共創課 | |
| 81 | 共創のまちづくりを考える | 福島市が推進する、「市民との共創のまちづくり」とは何か、それぞれどんなことに取り組んだらよいのかを一緒に考えます。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 令和７年度からの新講座<br>82 | 地域おこし協力隊の活動 | 市内各地域で活躍している地域おこし協力隊の活動を知り、地域活性化について一緒に考えます。 | | | ○ | ○ | 30～60 | 講話 | | 現在、8人が在籍し、さまざまな活動をしており、一人当たり30分程度の報告が可能です。60分の場合は2人が説明します。 |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 83 | 公共施設等のマネジメント | 老朽化が進む市内の公共施設やインフラ資産の現状や、それらの施設を適切に保有し、維持管理していくための「福島市公共施設等総合管理計画」について紹介します。 | | | ○ | ○ | 45 | 講話 | 財産マネジメント推進課 | |
| 84 | 自然で遊ぼう！小鳥の森へ | 小鳥の森の歩みと、ネイチャーセンターの活動について紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 農林整備課 | ※ワークショップ形式対も応可能。内容は要相談。 |
| 85 | 福島市再生可能エネルギーの取り組み | 「福島市脱炭素社会実現実行計画」に基づく取り組み状況や、福島市次世代エネルギーパーク計画などについてご紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | 環境政策課 | |
| 86 | 省エネルギー・省資源に向けたライフ・ワークスタイルシフト～脱炭素社会の実現に向けて～ | 2050年度の脱炭素社会の実現に向けて、皆さんの生活にもメリットがある省エネルギー・省資源化の取り組みなどについてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 45 | 講話 | | |
| 87 | 「放射線モニタリングセンター」の業務 | 食品等の簡易放射能測定や環境放射線量測定、放射線量マップなど、放射線モニタリングの業務についてご説明します。空間線量測定等の体験も可能です。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 環境衛生課 | ※一般の申し込みの場合は、事前に内容の相談が必要です。 |
| 88 | 福島の水環境講座 | 公害から生活排水対策、最近の水環境問題まで、福島の水環境についてお話しします。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 89 | ごみの分別とリサイクル | ごみ・資源物の正しい出し方と、分別収集・リサイクルについてご説明します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | ごみ政策課 | |
| 90 | 生ごみが消える!?手軽に「キエーロ式コンポスト」で始めよう！家庭でできる生ごみの減量法 | 福島市の家庭から出る燃やせるごみの4割を占める「生ごみ」。生ごみを減らすことは、ごみの減量に大変重要です。福島市の家庭から出る「生ごみ」の現状や、食品ロスの現状、生ごみ・食品ロスを減らすためにご家庭で今日からできることをわかりやすく紹介します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | 市の公式YouTubeでもご覧いただけます！ |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 91 | 福島市の都市計画 | 福島市の都市計画に関する取り組み、街の成り立ちなどについてご説明します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 都市計画課 | |
| 92 | 福島市の景観まちづくり | 市民共創による景観まちづくりを実現するための施策を定めた「福島市景観まちづくり計画」と、計画に基づく取り組みについてご説明します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |
| 93 | 第3期中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地のまちづくり | 第3期中心市街地活性化基本計画に基づくまちづくりや、中心市街地活性化に対する取り組み、および事業の実施状況などを紹介します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 都市計画課 | |
| 令和７年度からの新講<br>94 | 福島駅東西一体のまちづくり | 福島駅を含む東西一体のまちづくりについて、現状や課題、今後の展望などを説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | | |
| 95 | 福島市の公共交通に関する取り組み | 人口減少・少子高齢化における本市の公共交通の現状と、「みんなで支える誰もが移動しやすいまちふくしま」の実現に向けた今後の取り組みについて説明します。 | | | | ○ | 30～60 | 講話 | 交通政策課 | |
| 96 | 公園の維持管理と公園施設の長寿命化対策 | 福島市の公園の現状と、「公園施設長寿命化計画」に基づく、公園施設長寿命化対策支援事業の取り組みについてご説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 公園緑地課 | |
| 97 | 再開発事業によるまちづくり | 福島市で行っている再開発事業や、再開発の仕組みについてご説明します。 | | | | ○ | 60 | 講話 | 市街地整備課 | |

## （7）観光・にぎわいづくり

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 98 | 福島市の観光まちづくり | 福島市の観光についての取り組みや、観光まちづくりの考え方について紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 観光交流推進室 | |
| 99 | 福島駅前交流・集客拠点施設 | 現在、整備を進めている「福島駅前交流・集客拠点施設」の内容や役割について紹介します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | コンベンション推進課 | |

## （8）しごと・産業

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 100 | 福島市の企業誘致施策 | 「福島おおざそうインター工業団地」の概要や、充実した立地優遇制度、企業誘致活動の具体例などをご紹介します。 | | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 企業振興課 | 現在分譲している工業団地については、市の公式YouTubeでご覧いただけます！ |
| 101 | 福島市の産業振興や雇用施策 | 市の産業振興や、創業支援の取り組み、雇用施策についてご紹介します。 | | | ○ | ○ | 60 | 講話 | 産業雇用政策課 | |
| 102 | 農業スタートアップ応援事業 | 主に就農を希望する方向けに、各種支援事業の概要についてご紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | 農業企画課 | |
| 103 | 福島大学食農学類を学ぼう<br>～調査・研究の取組み紹介～ | 福島大学「食農学類」の教授陣から、「食」と「農」をつなぐ新しい学問について、最新の調査研究の状況を紹介します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 60 | 講話 | | |

| No. | 講　座　名 | 講　座　内　容 | 対象 | | | | 時 間（分） | 講座形態 | 担 当 課 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 小学生 | | 中学生 | 一般（高校生以上） | | | | |
| | | | 低学年 | 高学年 | | | | | | |
| 104 | 【消費者向け】<br>GAPを知って食卓に安心と安全を！ | 農産物の安全確保等に係る取組であるGAPについて、具体的な取組内容等についてご説明します。 | ○ | ○ | ○ | ○ | 40～60 | 講話 | 農業振興課 | ※講座受講者に合わせた説明内容が対応可能です。 |
| 105 | 【生産者向け】<br>Goodな農業の取組を始めませんか？ | JGAP指導員の資格を有する職員が農場に伺い、GAPの実践方法のご提案など、GAP認証取得に向けて総合的にサポートいたします。 | | | | ○ | 60～90 | ワークショップ・実技 | | |